



EPA:わが社の活用事例

Conveyor, Palletizing, Assembly Line, & Sorting System

2014年11月28日
ホクショー株式会社

会社概要



会社名

ホクショー株式会社

HOKUSHO CO., LTD.

設立年月日

1952／昭和27年12月8日

代表取締役社長

北村 宜大

本社所在地

〒920-8711石川県金沢市示野町イ-6

資本金

2億250万円

年商

104億円(2014/7年決算)

社員数

309名

北京

大連

金沢

東京

上海

本社・工場



本社・SE館

金沢市示野町



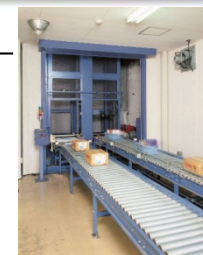
白山工場

白山市旭丘

弊社製品の使用事例 1



垂直搬送機AUTOLATOR
(小型・中型・大型・ツインマスト
・低上部・フロア循環・パレット循環・台車専用
・アルミフレーム)



垂直仕分搬送機 HIGH-TRAY
(小型・中型・ベルト式)

保管・配送 物流センター



Conveyor System



バラ物自動仕分けシステム:
PAS Series
(Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ)



スライドシュー式仕分け搬送機
AUTO SORTER
(mini・小型・大型)



垂直連続搬送機 VERTILATOR
(軽量Type・小型・中型・大型・
多階式・台車専用)

3F

2F

1F

弊社製品の使用事例 2



Robot Palletizer
Pallet 自動供給装置

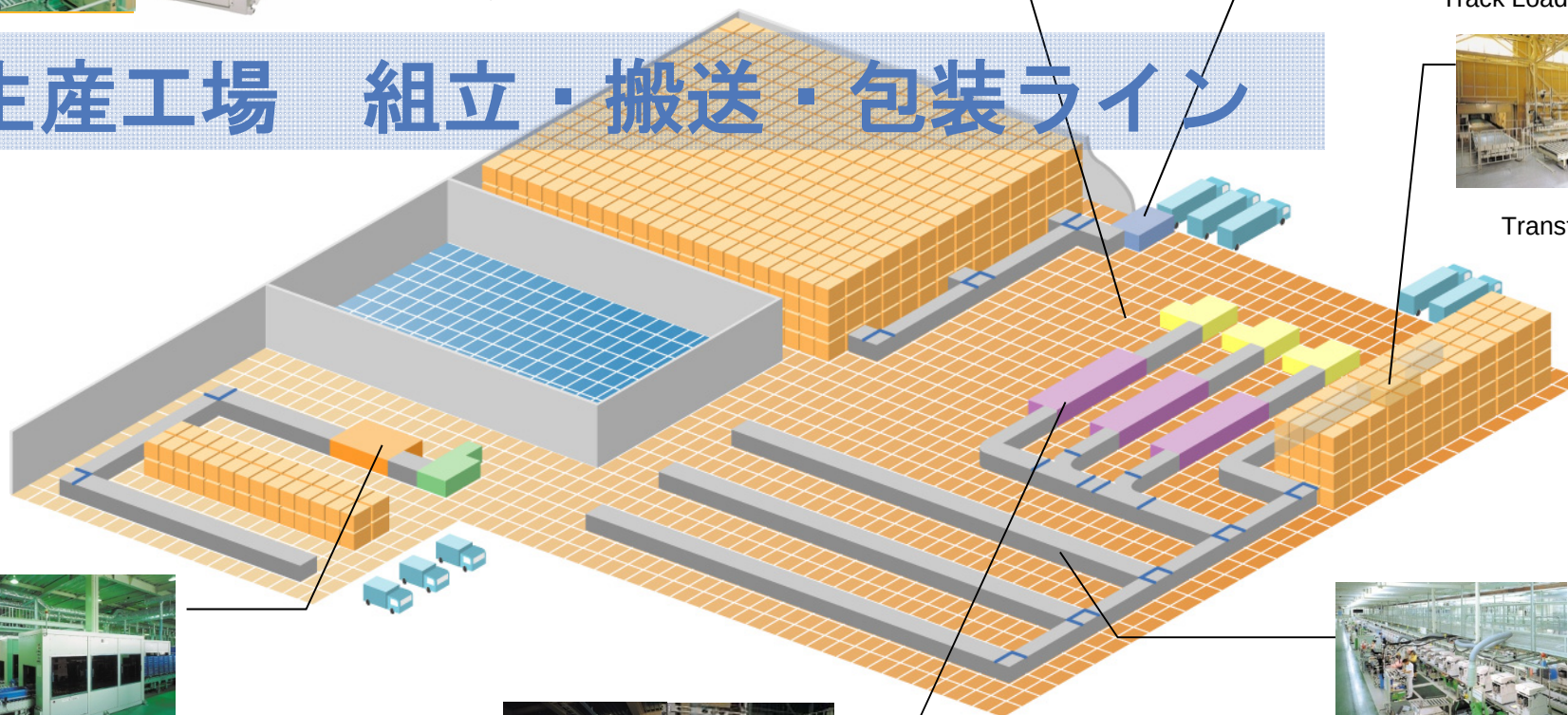


Track Loader



Transfer Unit

生産工場 組立・搬送・包装ライン



オリコン入出荷ライン



製函機
Sheet Stocker



Free Flow Conveyor

主力製品 1— 垂直搬送System



垂直搬送System

☆大型化・高層化を続ける工場や配送センターまたは物流倉庫においては、垂直搬送機は上下階を高効率で結ぶ必要不可欠な搬送システムです。

2点間の単純連続搬送で、短時間大量搬送を可能にします。



VERTILATOR

多品種生産と流通に対応する多階層でのランダム搬送を実現。



AUTOLATOR

連続搬送と自動仕分を両立、多階層での大量・ランダム搬送を実現。

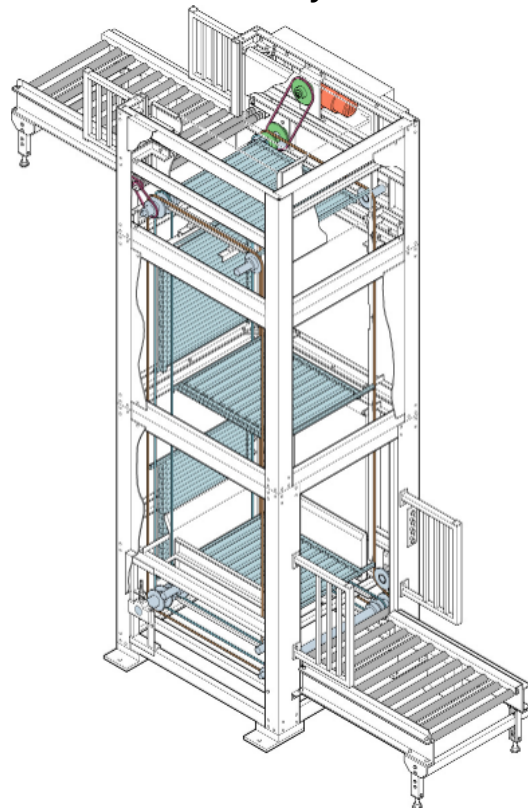


HIGH-TRAY

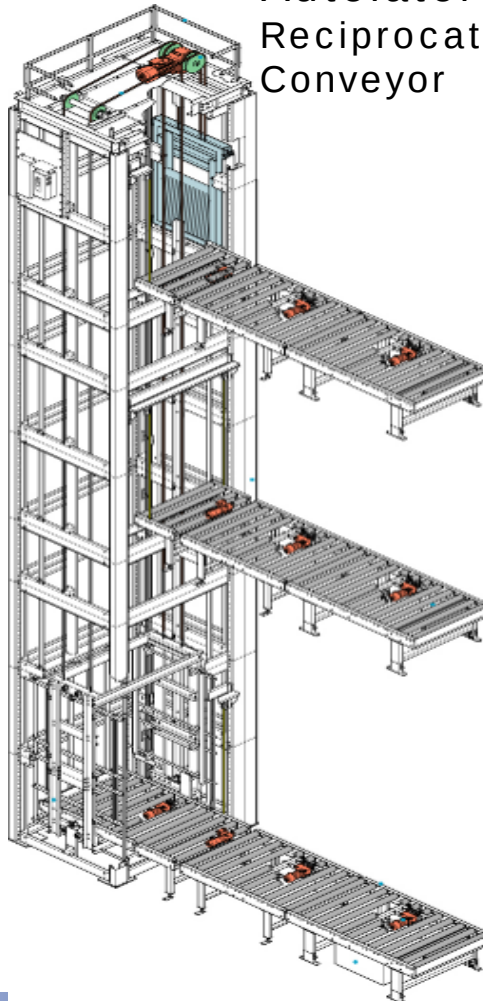
垂直搬送機 3機種

5. Vertical Conveyor series : Mechanism

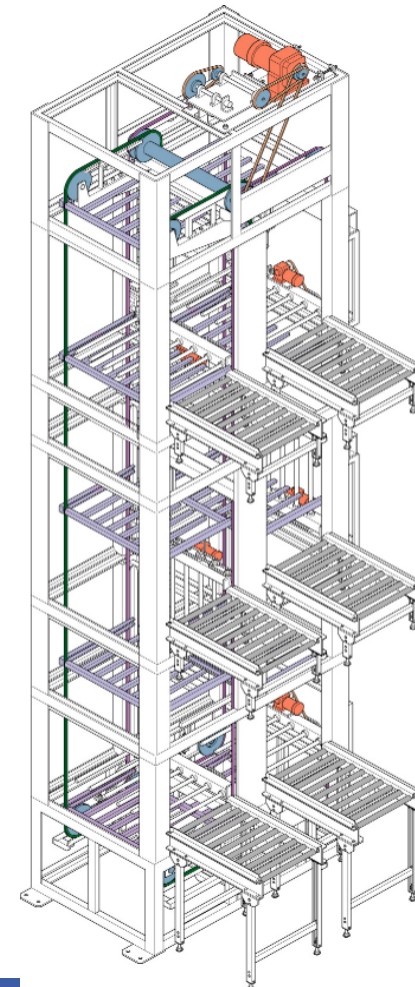
Vertilator
Vertical Continuous
Transfer Conveyor



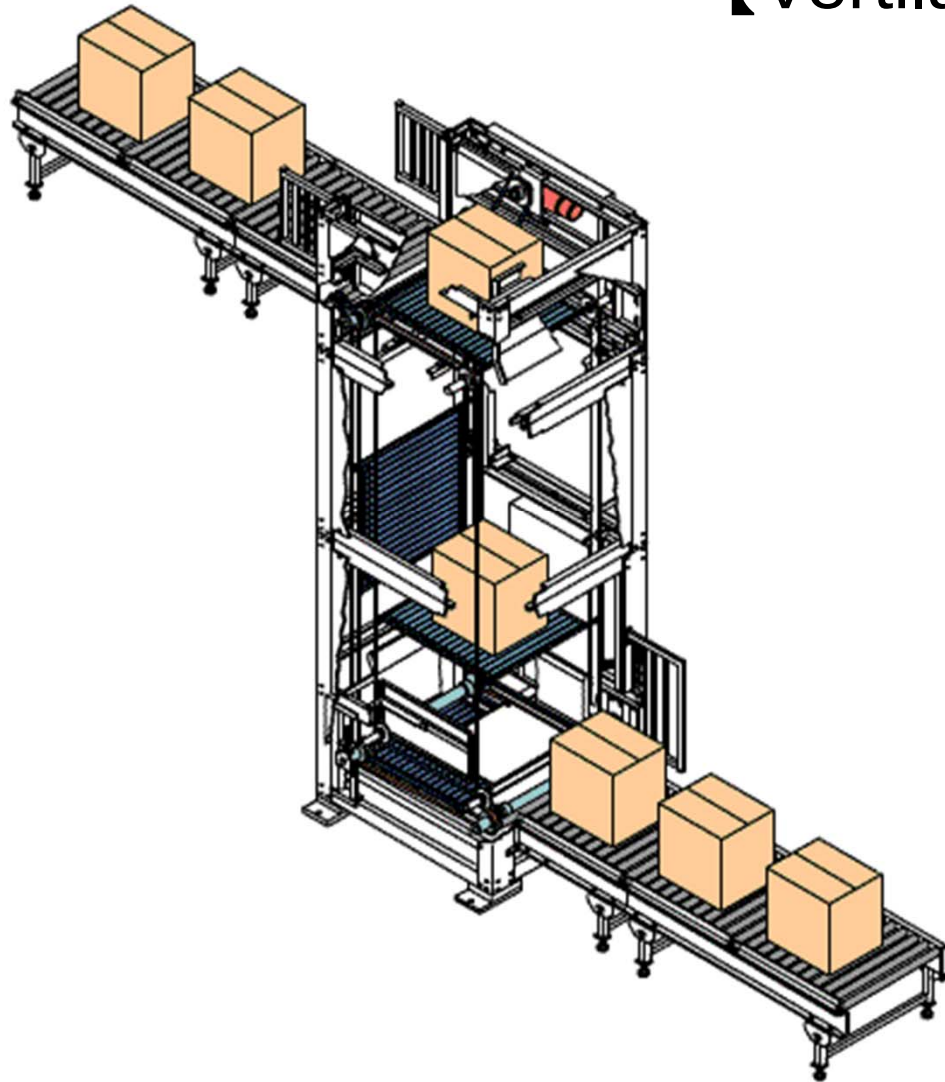
Autolator
Reciprocating
Conveyor



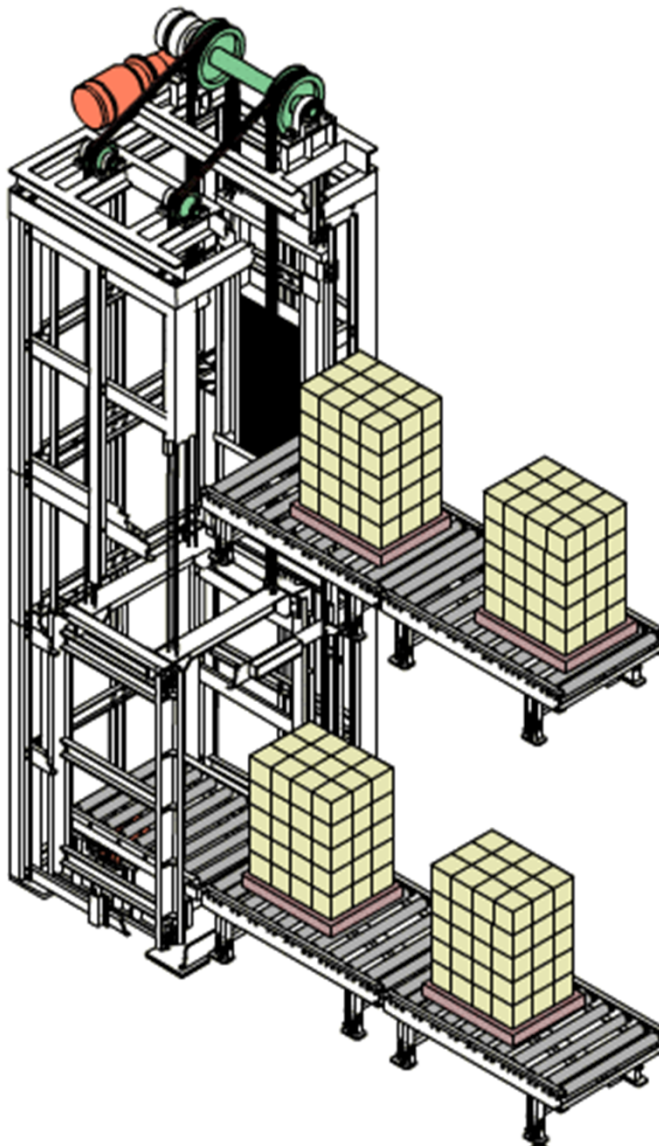
High-tray
Vertical Sortation
Conveyor



【Vertilator Z type】



【Autolator】



AUTO SORTER (AS-Series)

☆ 種蒔き仕分け～方面仕分け搬送まで搬送物のサイズ・重量に合わせて仕分け搬送機のジャストサイズ選定が可能です。



AUTO SORTER mini
ASS



AUTO SORTER 小型
ASF



AUTO SORTER 大型
ASP

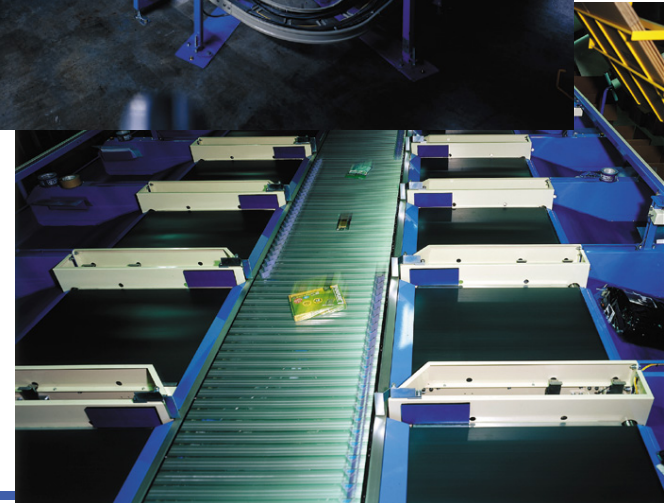
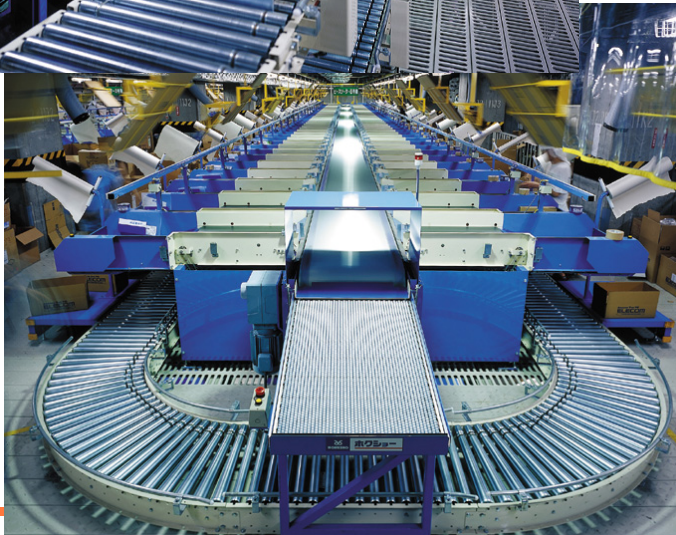
PAS—Piece Assorting System



PAS application

DC center – OA supply

Time saving, No need to inspect



PAS—Piece Assorting System



PAS application DC center – Clothes



PAS—Piece Assorting System

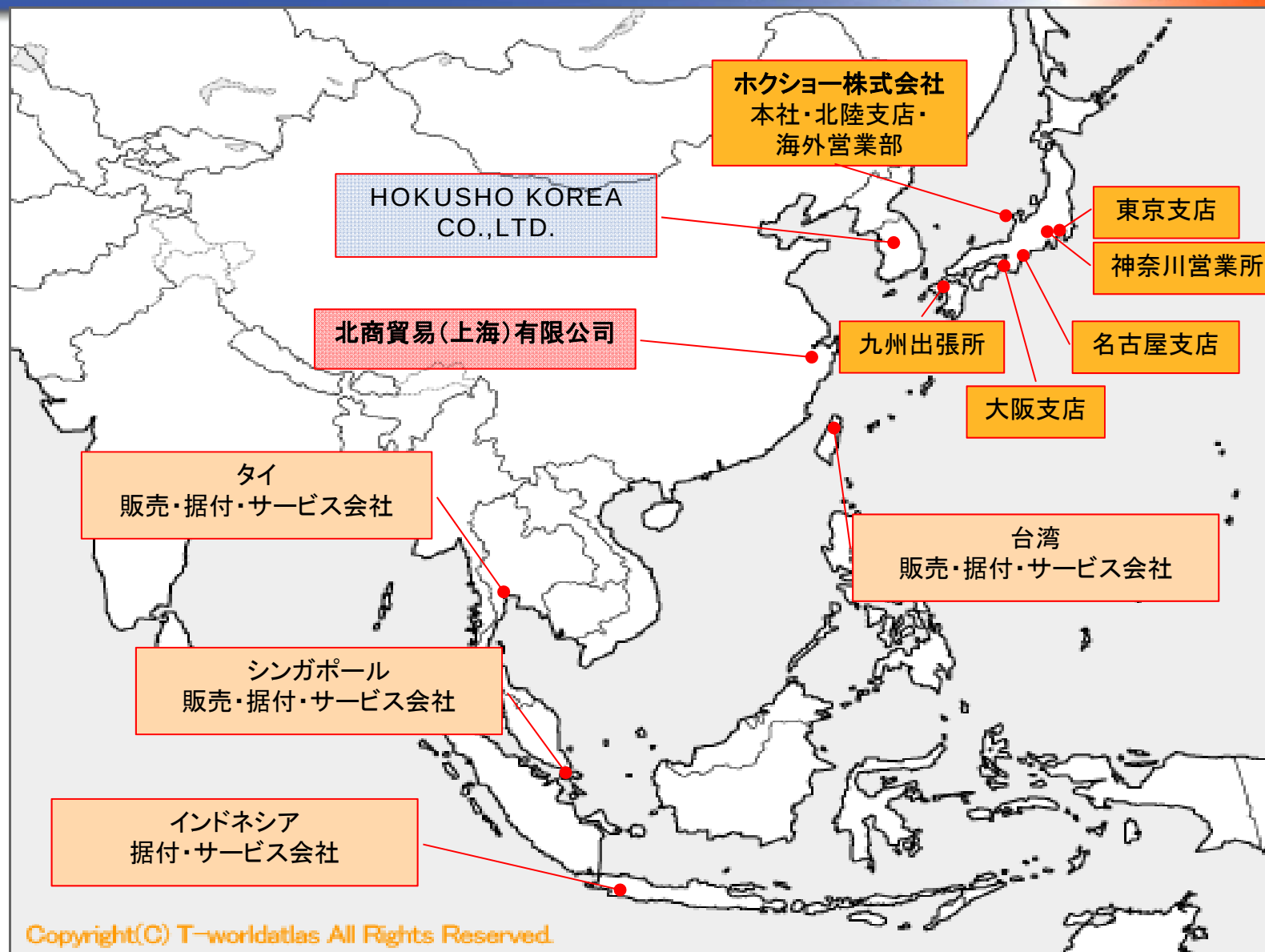


PAS application

TC center – processed foods



当社海外販売・保守体制



Copyright(C) T-worldatlas All Rights Reserved.

■ 当社の市場環境 — 物流システム業界

- 業界国内生産額 3780億円(2013年)
- 当社年間販売額 104億円(2014年) / 社員309人
- 当社マーケットシェア 2.8%
- 業界の特長
 - 業界内では自動倉庫、コンベヤ、台車、等の様々な製品があるため、製品毎に分業化しており、業界内での販売と競争が併存している。
- 当社販売 の特徴
 - 強みとする主力製品を業界内の大手へ販売し、大手が当社製品を組みこんだシステムとしてエンドユーザー(物流センター、生産工場)へ販売。
 - 自社が主力製品をエンドユーザー直接販売。

■ EPA利用の開始

- 2010年に製品の輸出契約を結んだときに、輸入者(日系)から「特定原産地証明書」の取得を依頼。
- 当時は、この制度を知っていないため、ネットで検索し日本商工会議所のサイトを見つけ申請。

■ その後の利用拡大

- 新規の商談推進時に、「特定原産地証明書により、輸入関税の免税適用を、当社から積極的に顧客へアピールし受注に結びつけていく。
- 免税効果
 - 商品販売価格 800万円～10,000万円
 - 関税率 5% (タイ、ベトナム、インドネシア、マレーシア)
 - 関税額 40万円～500万円

■ EPA利用による販売促進

- － 競合他社への差別化を図る。

国内競合先 — 当社が特定原産地証明書の取得に実績
ることをアピール

現地競合先 — 現地製品との価格差を縮小。

- － 貿易業務全般を自社でコントロールすることで、顧客の信頼を高め商品の付加価値を増す。

特定原産地証明書 発給申請一覧

・ 当社直接輸出分

No	協定	申請日	輸入者名	申請事務所
1	タイ	2014/6/24	現地ローカルエンドユーザー	福井
2	タイ	2013/5/18	現地日系販売・サービス会社	福井
3	タイ	2013/4/17	現地日系ローカルユーザー	福井
4	タイ	2012/12/10	現地日系販売・サービス会社	福井
5	タイ	2012/6/12	現地日系販売・サービス会社	福井
6	タイ	2012/6/2	現地日系販売・サービス会社	福井
7	タイ	2010/3/5	現地日系販売・サービス会社	福井
8	マレーシア	2013/8/1	現地日系エンドユーザー	福井
9	マレーシア	2013/7/30	現地日系エンドユーザー	福井
10	マレーシア	2013/2/4	現地日系エンドユーザー	福井
11	マレーシア	2013/1/16	現地ローカル販売・サービス会社	福井
12	インドネシア	2012/2/24	現地日系販売・サービス会社	福井

特定原産地証明書 発給申請一覧



- 当社間接輸出分

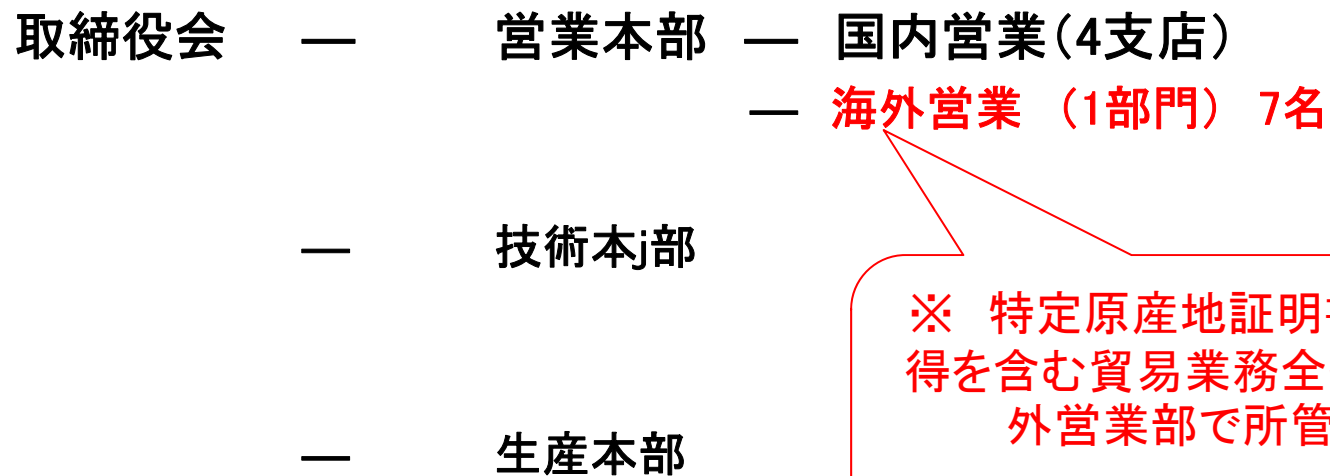
No	協定	申請日	輸入者名	申請事務所
1	ベトナム	2013/9/01	現地日系エンドユーザー	福井
2	インドネシア	2013/9/2	現地日系販売・サービス会社	福井

特定原産地証明書 原産品判定依頼書一覧



No	協定	依頼日	HSコード	産品名	事務所
1	タイ	2010/3/3	842890	Vertical continuous conveyor	東京
2	タイ	2012/6/8	842839	Vertical continuous conveyor	東京
3	タイ	2013/4/10	842839	Sorting conveyor	東京
4	インドネシア	2012/2/10	842890	Vertical continuous conveyor	東京
5	マレーシア	2013/1/11	842890	VERTICAL CONVEYOR	東京
6	ベトナム	2013/9/6	842839	Vertical conveyor	東京

■ EPA利用のための当社社内組織



※ 特定原産地証明書の取得を含む貿易業務全般は海外営業部で所管。

■ 発給から入手までの時間短縮

- 発給申請は、輸出書類が完成してから申請する。申請が船積直前となった場合、発給、原本取得(郵送)、原本の輸入者へ受取(国際宅配便)の期間が8日以上かかります。
- 当社韓国現法が現地で原産地証明書を取得したときは、申請から受取まで全てネット環境で行えた。日本でも同様な仕組みが導入されると利便性が高まります。

■ 利用国の拡大

- 当社で同制度を利用できない国として、中国、バングラデシュがあります。

■ 利用品目の拡大

- 当社では、製品とは別に、予備品・修理部品を輸出しています。予備品・修理品は購入品・自社製作品であり、少額・少量だが頻繁に輸出する品目です。同制度を利用しやすい環境を期待します。

御清聴、ありがとうございました。

Creating efficiency and a better environment

06 HOKUSHO